

令和8年第6回東海市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 令和8年6月26日(木)  
開会 午後1時30分  
閉会 午後2時10分
- 2 開催場所 603会議室
- 3 出席者  
教 育 長 鈴 村 俊 二  
委 員 久 野 友 士  
委 員 石 川 真理子  
委 員 木 村 敏 幸  
委 員 堀ノ口 香 織  
委 員 倉 知 かおり
- 4 欠席委員
- 5 委員以外の出席者 なし
- 6 説明のため出席した者  
教育部長 橘 洋 子  
芸術劇場館長兼芸術総監督 安 江 正 也  
学校教育課長 桜 井 正 志  
学校教育課主任指導主事 越 智 真 剛  
学校教育課指導主事 酒 井 貴 司  
学校教育課指導主事 近 藤 香 織  
学校教育課指導主事 加 藤 雅 尚  
教員研修センター所長 是 枝 享 子  
教員研修センター指導主事 永 谷 研次郎  
学校給食センター所長 長 内 加 織  
社会教育課長 永 井 伸 明  
社会教育課統括主幹 佐々木 三千代  
スポーツ課長兼アジア大会  
カバディ推進室長 伊 藤 孝 英  
中央図書館長 内 山 香 織  
管理課長 中 島 達 也  
文化芸術課長 栗 原 知 里
- 7 会議書記  
学校教育課統括主任 田 中 恒 輝  
学校教育課主任 小 野 友莉香

8 議事日程 別紙日程のとおり

9 傍聴人 なし

10 協議概要

教育長（鈴木 俊二）

ただいまから、令和8年第6回東海市教育委員会定例会を開会いたします。

本日の議事日程については、あらかじめ配付いたしました日程表のとおり進めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

これより会議に入ります。

---

教育長（鈴木 俊二）

日程第1、「前回議事録の承認」を議題といたします。

令和8年第5回定例会の会議録についてお諮りいたします。

本案については、承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（鈴木 俊二）

御異議なしと認めます。よって、「前回議事録の承認」については、承認されました。

---

教育長（鈴木 俊二）

日程第2、「報告」を議題といたします。

報告のある委員はいらっしゃいますか。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって「報告」を終わります。

---

教育長（鈴木 俊二）

日程第3、教育委員会承認第15号「東海市教育ひとづくり審議会委員の解嘱及び委嘱に関する専決処分の承認について」を議題といたします。学校教育課長から提案理由の説明を求めます。

学校教育課長（桜井 正志）

（資料に基づき説明した）

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（鈴木 俊二）

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認されました。

---

教育長（鈴木 俊二）

日程第４、教育委員会承認第１６号「令和８年度東海市奨学金支給審査委員会委員の解任及び任命に関する専決処分の承認について」を議題といたします。学校教育課長から提案理由の説明を求めます。

学校教育課長（桜井 正志）

（資料に基づき説明した）

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（鈴木 俊二）

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認されました。

---

教育長（鈴木 俊二）

日程第５、教育委員会承認第１７号「東海市不登校対策協議会委員の委嘱に関する専決処分の承認について」を議題といたします。学校教育課指導主事から提案理由の説明を求めます。

学校教育課指導主事（近藤 香織）

（資料に基づき説明した）

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（鈴木 俊二）

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認されました。

---

教育長（鈴木 俊二）

日程第6、教育委員会承認第18号「東海市子どものいじめ防止等対策委員会委員の委嘱に関する専決処分の承認について」を議題といたします。学校教育課指導主事から提案理由の説明を求めます。

学校教育課指導主事（近藤 香織）

（資料に基づき説明した）

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（鈴木 俊二）

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認されました。

---

教育長（鈴木 俊二）

日程第7、「その他の報告事項」を議題とします。(1)から(7)まで、担当課長等から順に報告を求めます。

学校教育課指導主事、教員研修センター所長、教員研修センター指導主事、学校給食センター所長、社会教育課長

（資料に基づき説明した）

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

3 番委員（木村 敏幸）

令和 8 年度（2026 年度）第 21 回中学生親善交流事業（米沢市）について、今年のカバディの体験を行うとのことであるが、昨年度は何を行っていたのか。また今年のカバディはどのような形で行うのか。

学校教育課指導主事（近藤 香織）

昨年度はしあわせ村で大仏の前で記念撮影や、嚶鳴庵でお茶立て体験を行った。今年度は平洲中学校の体育館内で交流を行い、講師を招いてカバディ体験を行う。

2 番委員（石川 真理子）

東海市小中学校別不登校児童生徒数の状況について（平成 28 年度（2016 年度）～令和 7 年度（2025 年度））について、全国平均と比べると東海市の方が高い。唯一全国平均よりも下がったのが令和 3 年度であるが、何が要因であったか。

また、不登校対策協議会や、いじめ防止対策委員会ではどのような内容が意見として出ているか。

学校教育課指導主事（近藤 香織）

令和 3 年の数値が下がった要因としては、令和 2 年度よりコロナウイルスの蔓延があり、欠席を一概に不登校とは数えておらず、出席停止と捉えていたため、そのためではないか。また昨日いじめ不登校の対策会議を行ったが、不登校の数値としては減少しているところもあるが、新規の数が増えていっていることが課題であると認識し、新規の不登校を出さないためにどのような対策ができるか話し合いを行った。不登校の背景には、家庭環境の変化や、生活が不規則である等様々な理由があり、学校に行くまでのベースが整っていない家庭があるのではないかと、また、子どもが嫌だなど感じる感度が上がってしまっているため、その気持ちをどのように整理していくかを指導する必要があるのではないかと、という意見が出ていた。

1 番委員（久野 友士）

学校給食費の未納状況について 完全に連絡が取れない人はいるか。

学校給食センター所長（長内 加織）

所在は把握しているが、訪問時に会えない人は数名いる。長期休暇のタイミング等で夜間や休日に訪問し、対面できるように努めている。

4 番委員（堀ノ口 香織）

令和 8 年度（2026 年度）教科指導員制度の取組について、少経験教員の中で受講を希望している人が少ないと思うが、どのように考えているか。

教員研修センター指導主事（永谷 研次郎）

1 名の教科指導員が指導できる上限の人数が 4 名程度であると考えている。これより受講希望の少経験教員が増えると、指導が行き届かなくなる可能性があるた

め、現状を維持していきたいと考えている。

4 番委員（堀ノ口 香織）

希望者が多い場合は抽選を行うのか。

教員研修センター指導主事（永谷 研次郎）

希望者が多い場合は、各学校に受講する少経験者を選んでもらう等の対応をしたい。

5 番委員（倉知 かおり）

東海市小中学校別不登校児童生徒数の状況について（平成28年度（2016年度）～令和7年度（2025年度））について、スクールソーシャルワーカー等がいると思うが、相談できる人数はどのくらいいるか。

学校教育課指導主事（近藤 香織）

スクールソーシャルワーカーは市内に3名いる。3名が18校を巡回して対応している。

2 番委員（石川 真理子）

学校給食費の未納状況について児童手当からひくことができるか。

学校給食センター所長（長内 加織）

学校給食費は児童手当から徴収できる費用に含まれていることから、納付方法の一つとして案内を行い、希望をした方を対象としている。令和7年度は7名が児童手当からの天引きを利用した。

教育長（鈴木 俊二）

ほかにはないようですから、これをもって質疑を終わります。

---

教育長（鈴木 俊二）

続いて(8)から(13)について、担当課長等から順に説明を求めます。

社会教育課長、中央図書館長、学校教育課長、スポーツ課長  
（資料に基づき説明した）

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

1 番委員（久野 友士）

東海ジュニアカバディカップ結果報告・2026 EXTREME KABADDI in 東海結果報告について、実際に参加した。大人が見ていても楽しく興奮する演出となっていた。DJの演出が印象的であったが、実際の大会ではDJ等の演出は無いと思う。今回のイベントと実際の大会についての違いについて、

周知すること等考えているか。

スポーツ課長（伊藤 孝英）

実際の大会ではD J等の演出は無いため、今回のイベントとは印象が大きく異なると思うが、周知することは難しい。

3 番委員（木村 敏幸）

第9回東海市ものづくり道場の開催について、今年度から新しく取り入れたことはあるか。

社会教育課長（永井 伸明）

大ホールで行うサイエンスショーは昨年と違う内容で行う。また、新しく参加する企業は3社あり、（株）a i サービスがガラスエッチング体験、（株）プロロジスがペーパークラフトによる物流施設制作、宮地楽器（株）が端材を利用した楽器作り体験を企画しており、それぞれの企業の特色を生かしたブースを用意する。

教育長（鈴木 俊二）

ほかにはないようですから、これをもって質疑を終わります。

教育長（鈴木 俊二）

(14)その他について、何かありますか。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって終わります。

以上で「その他の報告事項」を終わります。

---

教育長（鈴木 俊二）

以上をもって、今回定例会に付議された案件の審議は全て終了いたしました。

これをもって、令和8年第6回東海市教育委員会定例会を閉会いたします。